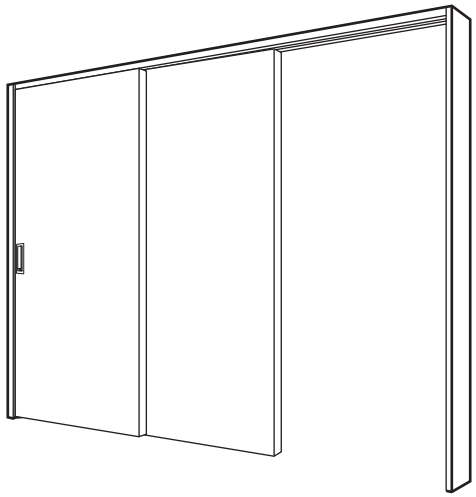
sanwa company

nolpo

TALL SLIDING DOOR

ノッポ 施工・取扱説明書

《 2枚引き込み戸・3枚引き込み戸・引き分け戸》



●この説明書には下記のマークを付けています。

⚠ 拡大損害が予想される事項

禁止行為　分解禁止　必ず行う

●第三者に譲渡・貸与される場合も、この説明書を必ず添付してください。

●この説明書は保証書を兼用しています。大切に保管してください。

●『本製品』に関するお問い合せは、お買い求めの販売店もしくは弊社にご連絡ください。

⚠

このたびは当社製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
この商品は、サイズやカラーのバリエーションを幅広く取り揃えたシンプルデザインの開き戸です。
この取扱説明書をよくお読みいただき、安全にご利用ください。

1 施工上の注意

ノッポを長期間、安全にご利用いただけるように、またトラブルの無い確実な施工をしていただくために、以下のことを必ずお守りください。

ノッポは一般住宅の室内用ドアです。他の用途へのご使用はおやめください。

扉・枠・金具に工具をぶつけたり、運搬時に引きずらないようご注意ください。傷を付ける恐れがあります。

照明、ストーブ等に近づけすぎないでください。熱によるミートの変色、ふくれ等の原因になります。

枠の水平・垂直を確認してから取り付けてください。扉が閉まらない原因となります。

工事が終了するまでの間、扉を壁に立て掛けたり、床に寝かせて保管しないでください。

2 安全上の注意

ご使用の前によく読んでください。

注意　ケガや器物損傷の原因となる。		
絵表示	重要事項	危害・損害
⃠	●『引き戸』と枠のすき間に手や指を入れない。	指の挟み込みなどケガのおそれがある。
⃠	●小さな子どものいる家庭では、ぶつかったり、ぶら下がったりしないようにする。	ケガや器物損傷の原因になる。
⃠	●ガラス入りの『引き戸』は、ガラスに物をぶつけるなど、強い衝撃を与えない。	ケガや器物損傷の原因になる。
⃠	●『引き戸』を急激に開閉するなど強い衝撃を与えない。	ケガや『引き戸』など器物損傷の原因になる。
⃠	●部品に潤滑油やグリスを注さない。	部品の割れや変形、変色を生じるおそれがある。
⃠	●ネジが緩んだ状態で使用しない。	金具などに負担がかかり、『引き戸』が開かなくなるおそれがある。定期的にネジの締め直しを行う。
⃠	●ストーブなどの熱源を近づけたり、直接クーラーの風をあてたりしない。	『引き戸』が変形するおそれがある。
⃠	●分解・改造をしない。	器物損傷の原因になる。
⃠	●『引き戸』に開閉方向以外の力を加えて、操作しない。	『引き戸』がガイドやレールから外れるおそれがある。
⃠	●『引き戸』にもたれない。	『引き戸』の破損や脱落のおそれがある。
⃠	●レール上や、開いた『引き戸』の邪魔になる場所に物を置かない。	『引き戸』や器物の損傷のおそれがある。
⃠	●『引手』以外の箇所を持って操作しない。	指詰めなどケガのおそれがある。

3 お手入れの方法

注意　ケガや器物損傷の原因となる。		
絵表示	重要事項	危害・損害
⃠	●シンナー、ベンジン、アルコール及び有機溶剤を含むクリーナーなどは使用しない。	変色やクラックなどの劣化の原因になる。

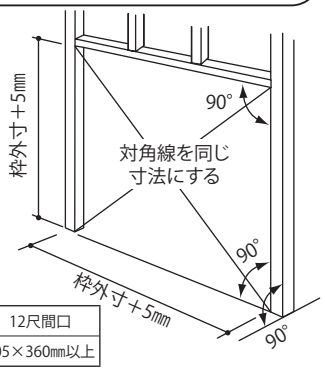
4 準備

●梱包を開けて部品を確認してください。

●扉は上吊り式です。まぐさは必ず強度のある梁から、吊束又は吊りボルトで補強してください。

梁が弱いと上枠が垂れ下がり、扉がスムーズに開閉できません。

●開口部の幅・高さの寸法を十分に確保してください。



	6尺間口	9尺間口	12尺間口
梁の断面寸法	105×180㎜以上	105×300㎜以上	105×360㎜以上

●下枠・沓摺が必要な場合は現場手配ください。

●柱の垂直、床・まぐさの水平を、下げ振り・水準器でよく確認してください。垂直、水平がでていない場合、下記の原因となります。
図のようなことがあった場合、扉が閉まらないことがあります。

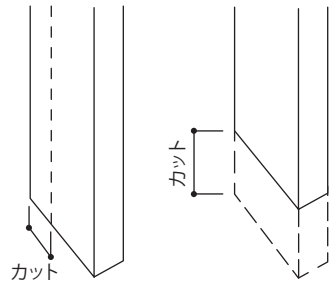
5 施工の前に

枠を床下に埋めこまない場合は枠下端をカットしてください。

枠を床下に埋めこむ場合は枠下端を床厚さに合わせてカットしてください。

控壁を壁に埋め込まない場合は壁納まりと枠の出寸法に合わせてカットして下さい。

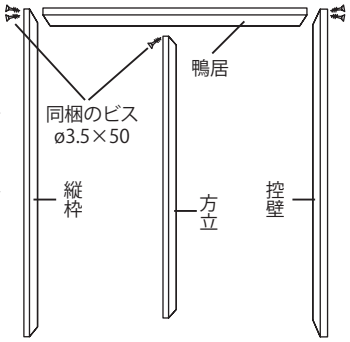
詳細は寸法図を確認してください。



三方枠を組み立ててください。
※同梱のビスをご使用ください。

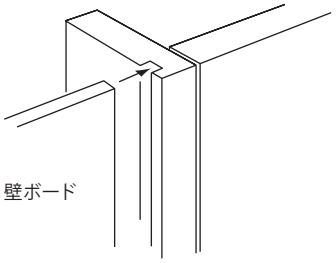
上から見た図

正面から見た図



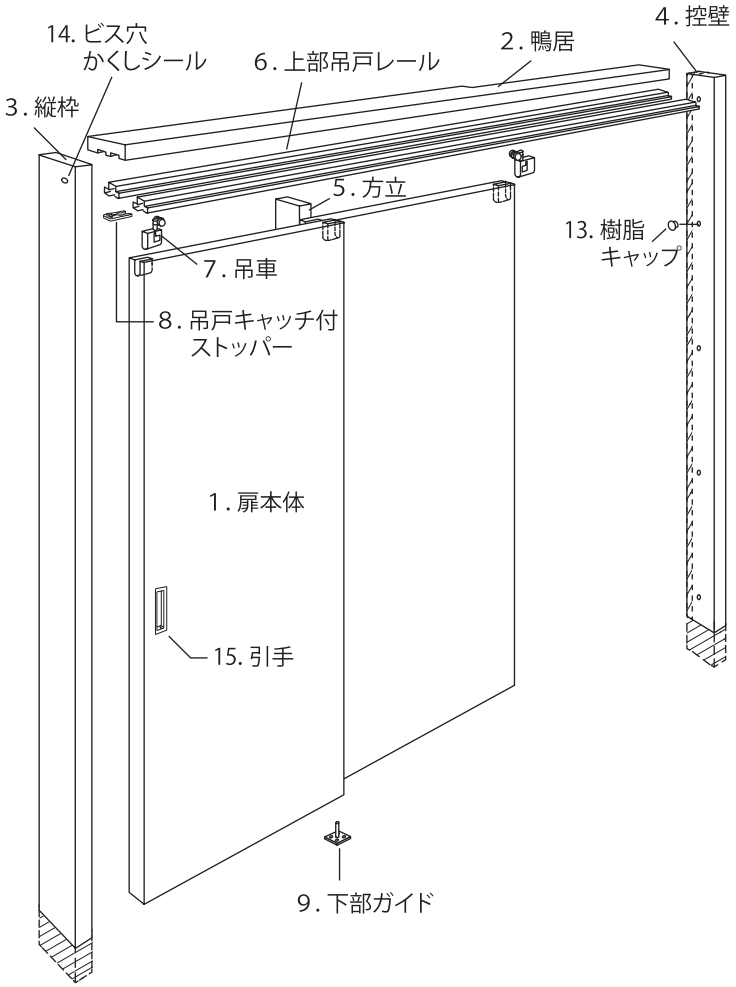
※縦枠、控壁と鴨居にズレがないことを確認してください。

固定枠・薄壁枠の場合は、必要に応じて枠の裏側に壁ボードの溝加工を行なってください。



6 全体図

《固定枠》



床・壁に埋め込まない場合は納まりに合わせて現場カットしてください。

図は２枚引き込み戸の例です。

《必要梱包数》

３枚引き込み戸、引分戸　①上枠＋②枠セット（レール＋引手＋金物）＋③～⑤扉１枚につき１梱包
２枚引き込み戸　①②扉セット＋③枠セット（レール・引手・金物）
※沓摺・床見切を使われる場合は別途現場にて手配してください。

《扉》

番号	名称	数量		
		2枚引込戸	3枚引込戸	2枚引分戸
1	扉本体	2	3	2

《枠》

番号	名称	数量		
		2枚引込戸	3枚引込戸	2枚引分戸
2	鴨居	1	1	1
3	縦枠	1	1	0
4	控壁縦枠	1	1	2
5	方立	1	1	2
6	吊戸レール 取付けビス ø3.8×32	2 18	3 36	1 12
7	吊車	4	6	4
8	吊戸ストッパー	3	4	4
9	下部ガイド 取付ビス ø4×25	1 4	1 4	2 8
10	ガイドピース 取付けビス ø4×17	1 3	2 6	0
11	引分け用ストッパー	—	—	1
12	枠組み立てビス ø3.5×50	5	5	6
13	施工用ビスセット 樹脂キャップ 枠調整ビス　ø5.2×55 ソフトクッション	10（縦枠用） 9（鴨居用） 9	10（縦枠用） 12（鴨居用） 12	10（縦枠用） 12（鴨居用） 6
14	ビス穴隠しシール ø15	3	3	4

※上記数量は必要数量です。ビス・ビスキャップは上記数量より多い場合があります。

《引手》

番号	名称	数量		
		2枚引込戸	3枚引込戸	2枚引分戸
15	引手	1	1	2

《その他》

番号	名称	数量
16	ノッポ 施工・取扱説明書（本紙）	1

※必ずお施主様にお渡しください。

《表示錠》（オプション）※２枚・３枚・引き込み戸の場合のみ

番号	名称	数量		
		2枚引込戸	3枚引込戸	2枚引分戸
17	カマ錠受け	1		—

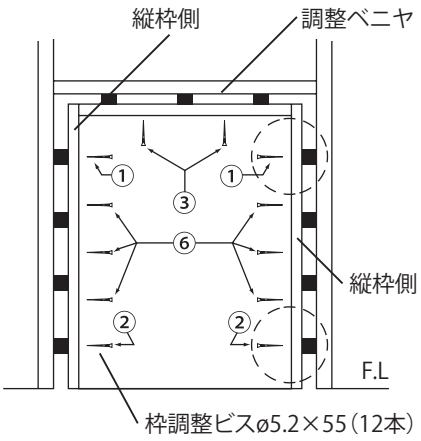
7 施工手順

《開口部への枠の取付》

①枠を開口部にはめこんで縦枠側の上部を枠調整ビスで仮固定してください。

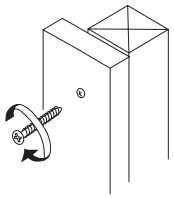
②下げ振りを使って垂直をだしてから、縦枠の下部を枠調整ビスで仮固定してください。

③水準器で上枠の水平を見ながら鴨居を枠調整ビスで仮固定してください。

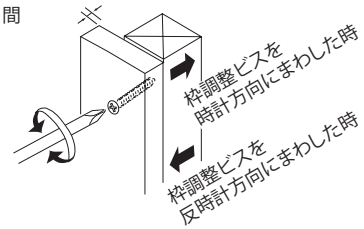


④枠の左右調整は次の様に行ってください。

A. まず枠調整ビスで枠を固定します。

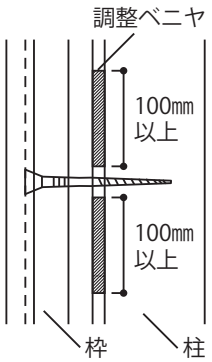


B. 枠調整ビスを回すことで、柱と枠の間の隙間を調整することが出来ます。



●枠調整ビスでの調整には必ず手動ドライバーをご使用ください。
電動ドライバーを使用すると、ビス頭がつぶれ調整ができなくなります。

⑤調整後、枠調整ビスの上下に木工ボンド（現場手配）を塗った調整ベニヤ（幅＝柱幅程度 × 高さ＝100㎜以上）を入れてください。



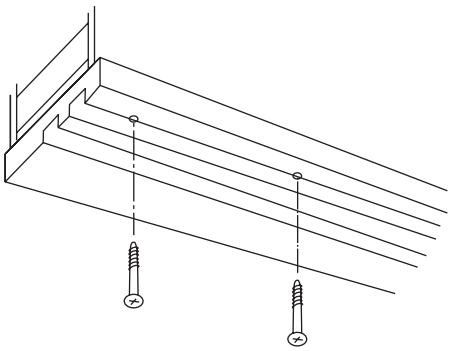
手順①②③④部分の調整ベニヤは左図のようにビスの上下に入れてください。

調整ベニヤを入れないと、枠がぐらつき、丁番が破損したり、壁と枠の間にスキマが発生する恐れがあります。

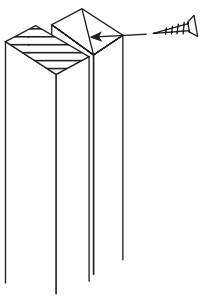
⑥枠の前後、左右のたわみがない様に調整後、調整ベニヤを入れて残りの枠調整ビスで本固定してください。

枠の水平・垂直を必ず確認してから取り付けてください。
扉が閉まらない原因となります。

鴨居は同梱の枠調整ビスでリード穴から固定してください。



⑦枠の水平・垂直を確認し、位置が決まった後にカットし、裏面からビスで固定してください（現場手配）

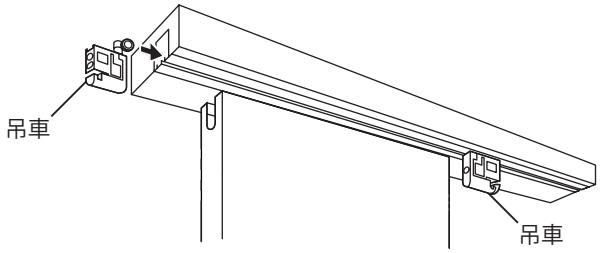


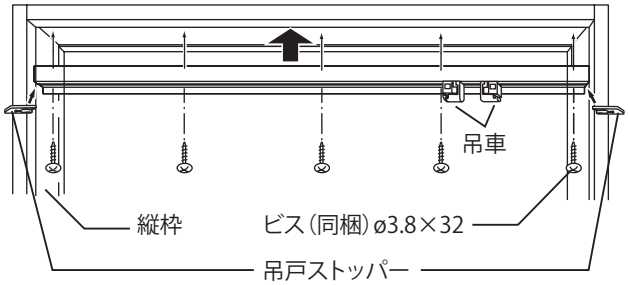
8 レールの取付

レールに吊戸ストッパーをはめこみ、
吊車をレールの中に入れてから同梱のビスで上枠に固定してください。

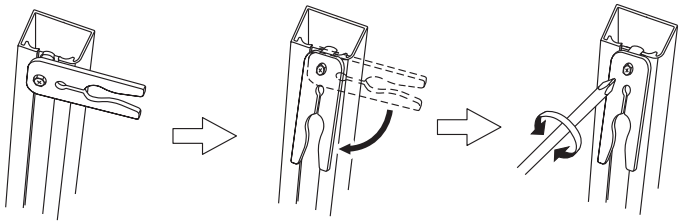
《手順》

①吊戸レールを鴨居の溝に差し入れます。
　※取り付けの際に吊車を落とさないよう手で押さえて枠に差し入れてください。
②吊戸レールのビス穴に合わせて、ドリルで導き穴を開けてください。
　（300ミリにつき1ヶ所）
③吊戸レールを同梱のビスで固定します。（300ミリにつき1ヶ所）
④エア等で、吊戸レール取り付け時に発生した木屑を取り除いてください。
　※木屑等が残っていると、うまく作動しない場合があります。





《吊車ストッパーの取付方法》



①取付ビスをゆるめてレールと垂直に取り付けてください。

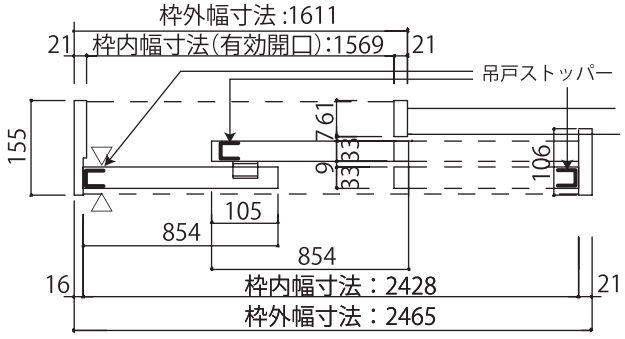
②レールと平行に回転してください。

③取付ビスを締めて固定してください。

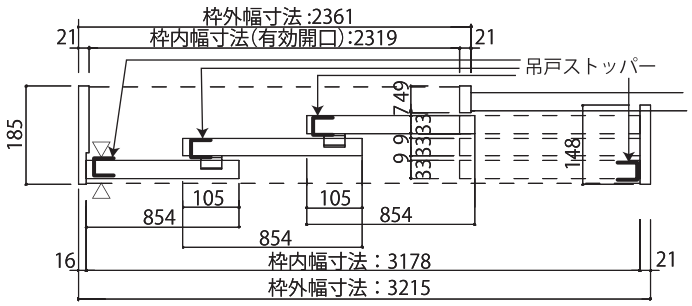
レールは、縦枠側にすきまができないように取り付けてください。

《吊車ストッパーの取付位置》

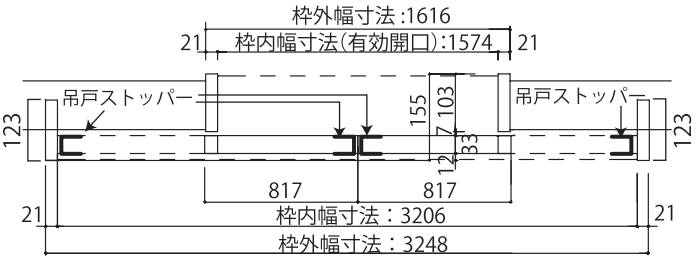
2枚引き込み戸：3ヶ所



3枚引き込み戸：4ヶ所

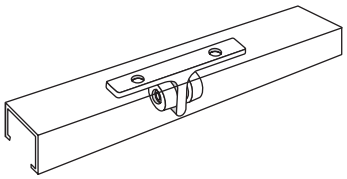


引き分け戸：4ヶ所



《引き分け用ストッパーの取付》

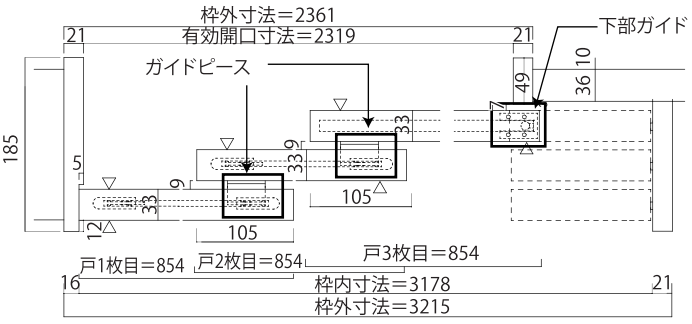
レール内部中央に引き分け戸ストッパーを固定してください。



9 ガイドピースの取付

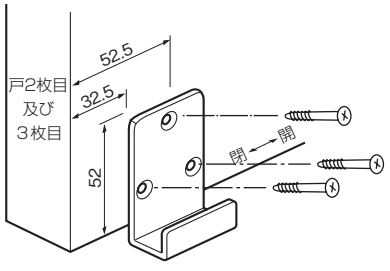
《取付位置の確認》

下図は3枚引きこみ戸の場合



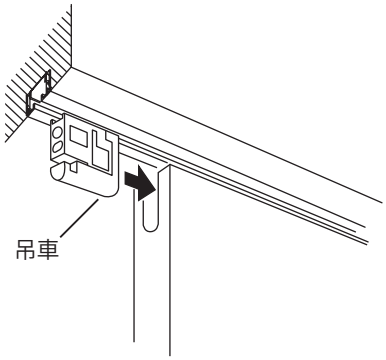
《ガイドピースの取付》

3枚引きこみ戸の場合は戸B・C、2枚引きこみ戸の場合は戸Bの下穴位置に合わせてガイトピースを固定してください。

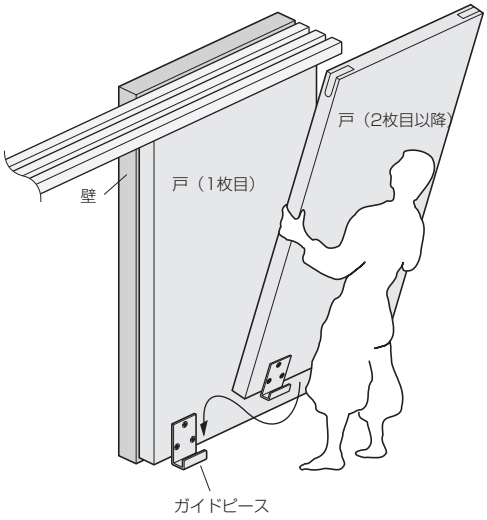


10 扉のはめこみ

必ず吊車を完全にはめこんでください。
（扉木口より奥に入ります。）



②1枚目の戸の先端に取り付けたガイドピースに2枚目の戸巾の中央の下部溝を被せるように静かに設置し、そのあと戸とレール内の上部吊り車を接続します。

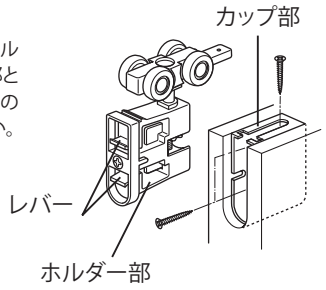


11 吊車の調整

《金具の取付方法》

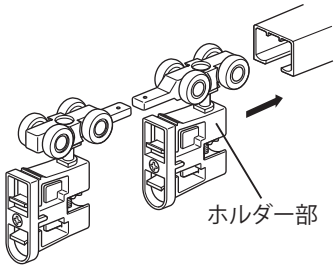
①上部吊車の取り付け

上部吊車は、まず図に示すようにホルダー部のレバーをつまんで、ホルダー部とカップ部とを分離します。次にカップ部のみ戸の木口加工部に取り付けてください。



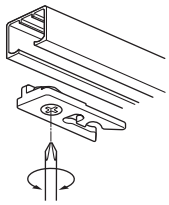
②レールの取り付け

レールを取り付ける前に、図に示す方向で、上部吊り車をレール内に挿入します。それから上枠にレールを取り付けてください。



③ストッパーの取り付け

キャッチ付ストッパーは、レールを取り付けた後に装着することができます。

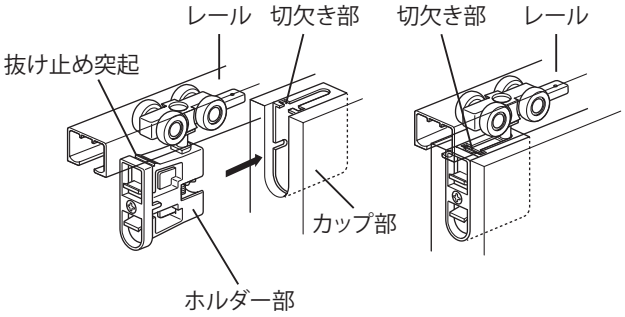


④下部ガイドの取り付け

下部ガイドを床の所定の位置に取り付けてください。垂直に戸が吊り込めるよう、取付け位置に注意してください。

《戸の吊込み方法》

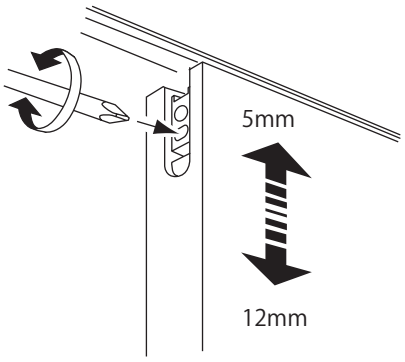
①まず、下部ガイドに（戸に加工した）ガイド溝を差し込みます。
②次に（戸に取り付けた）カップ部に（レールに取り付けた）ホルダー部を差し込みます。この時、ホルダー部の抜け止め突起部がカップの切欠き部にしっかりはまった時、パチンという音がしますので、必ずご確認ください。



《上下方向の調整・調整範囲7mm》

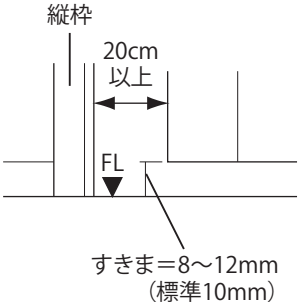
吊車の調整ビスで扉と枠のスキマを調整してください。

●反時計まわりにて扉が下がります。
●時計まわりにて扉があがります。



吊車で調整しきれない場合は再度枠の水平・垂直を確認し手直ししてください。

※吊車の調整は、扉を20cm以上開いた状態で行ってください。



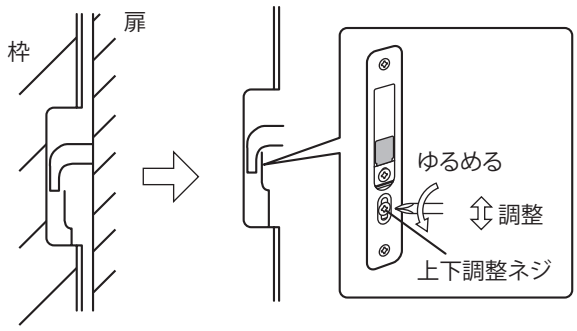
12 カマ錠受座の調整

《カマ錠タイプの場合》

カマ錠受座にて錠のかかり具合を調整してください。

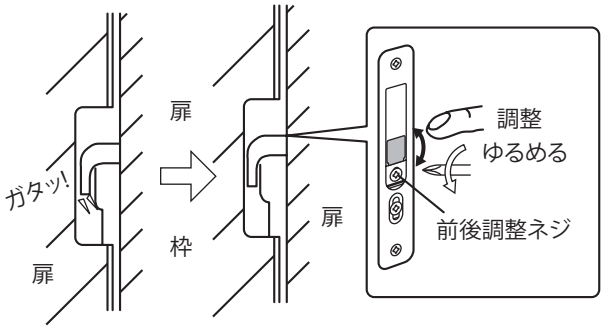
《上下調整　調整範囲10㎜》

①上下調整用ネジをゆるめてください。
②適当な位置に調整して、ネジを緩めてください。
③扉を閉めて施錠し、扉が開かない事を確認してください。
④まだ扉が開く場合は①～③を繰り返し調整してください。



《がたつき調整　調整範囲４㎜》

①前後調整用ネジをゆるめてください。
②適当な位置に調整して、ネジを緩めてください。
③扉を閉めて施錠し、がたつきのない事を確認してください。
④まだがたつく場合は①～③を繰り返し調整してください。



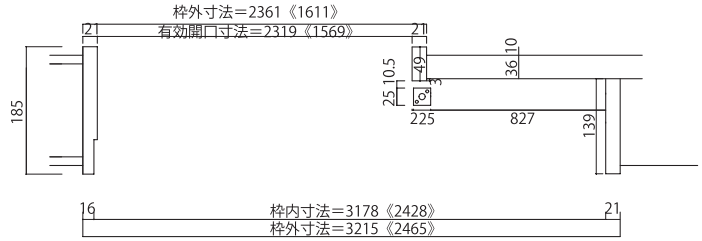
13 下部ガイドの取付

必ず扉の上下調整（11）をしっかり行ってから、下部ガイドを取り付けてください。

吊り込んだ扉を開けた状態で印を付けてから取り付けてください。

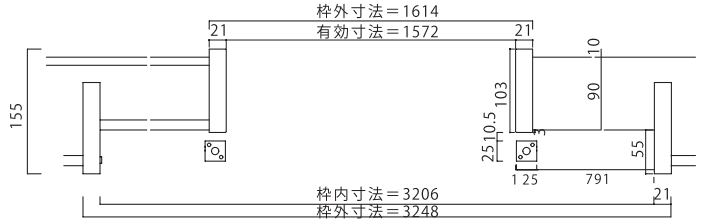
《固定位置の確認》

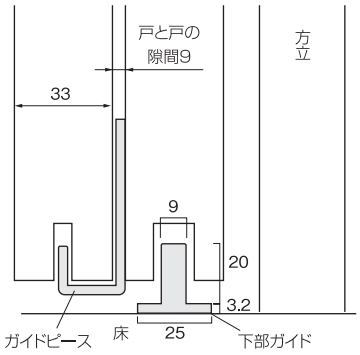
《２枚・３枚引き込み戸》



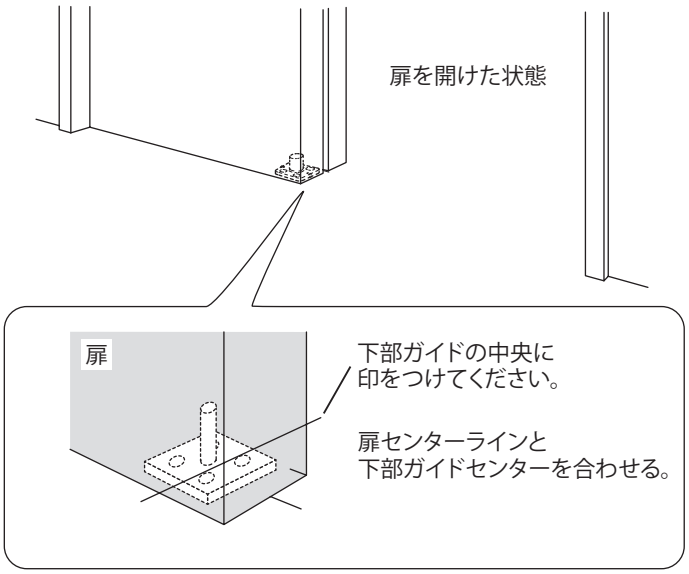
《　》内寸法は２枚引き込み戸の場合を示す。

《引き分け戸》

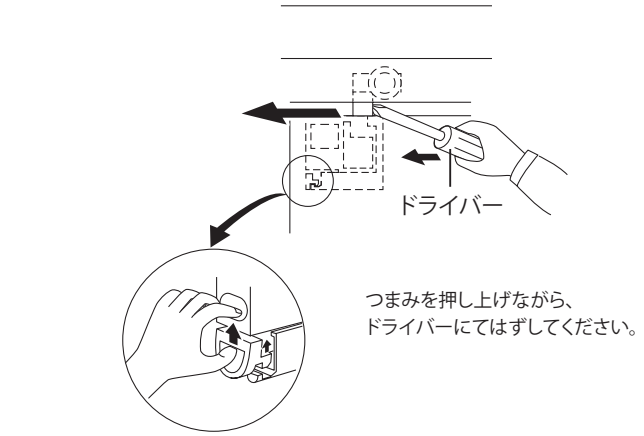




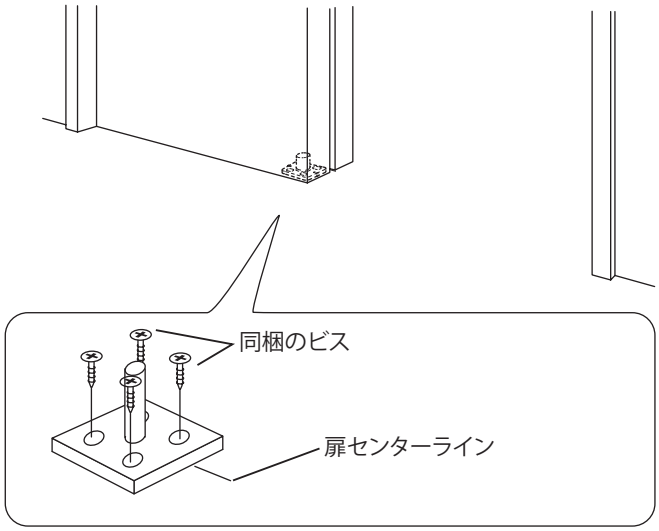
①吊込の状況によって下部ガイドの位置が変わりますので取付位置を参考に下部ガイドの位置で決定してください。



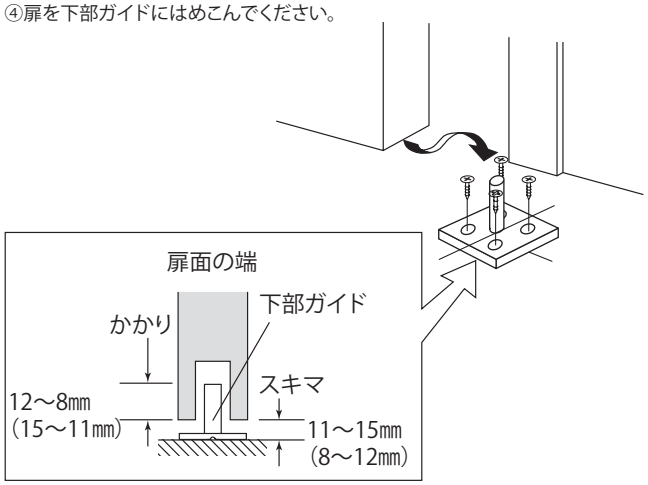
②扉両側の吊車をいったんはずし、扉をはずしてください。



③下部ガイドを同梱のビスで取り付けてください。

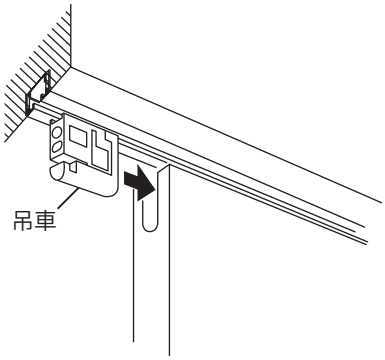


④扉を下部ガイドにはめこんでください。



(　)引き分け戸の場合

⑤再び吊車をはめこむ。

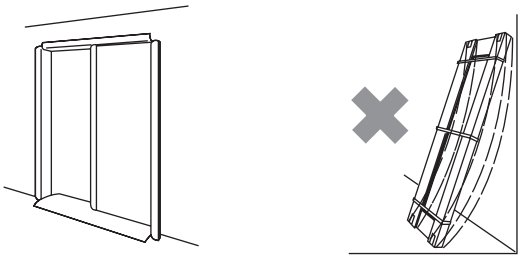


⑥扉を静かに開閉し、下部ガイドがガイド溝に触れないことを確認してください。

●扉を上げすぎると下部ガイドに扉がかからない恐れがあります。その場合は再度吊車で高さ調節してください。
●扉下木口と床面とのスキマは8mm以上（標準10mm）あけてください。下部ガイドと扉下木口がこすれ、作動不良の原因となります。

14 養生

工事が完成するまで扉・枠をダンボールなどで養生してください。その際、養生テープを枠・建具に直貼り使用すると、表面シートが剥がれる事がありますので、直接貼らないようにしてください。金具は布・ミラーマットなどで養生してください。

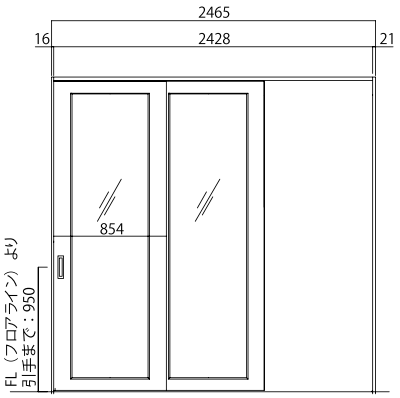


※扉は壁に立てかけて保管しないでください。反りの原因になります。
※扉は梱包ケースに再度入れ、平積み保管してください。

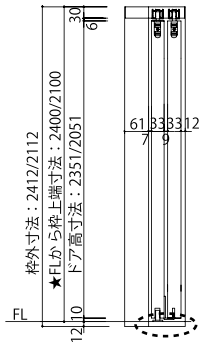
15 インセット引き戸寸法図

ノッポ 2枚引き込み戸

正面図

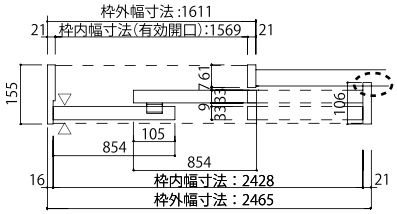


縦断面図

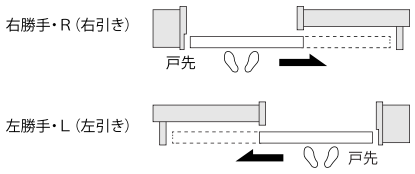


縦枠・控壁を壁に埋め込まない場合は現場カットしてください。

横断面図

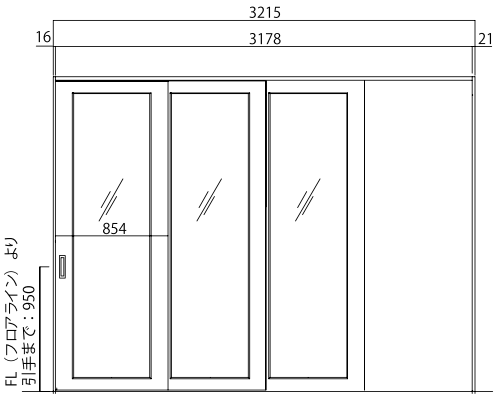


△引き手位置を示しています。

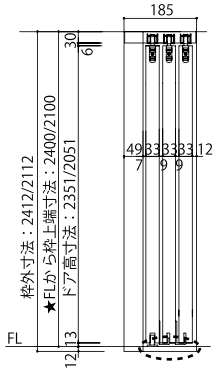


ノッポ 3枚引き込み戸

正面図

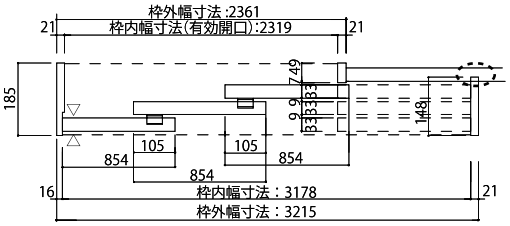


縦断面図

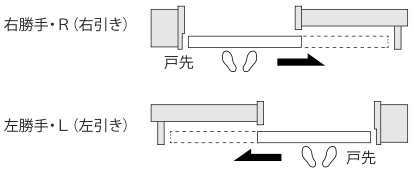


縦枠・控壁を壁に埋め込まない場合は現場カットしてください。

横断面図

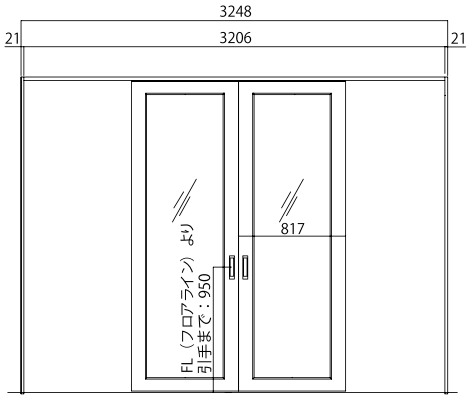


△引き手位置を示しています。

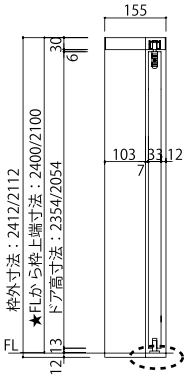


ノッポ 引き分け戸

正面図

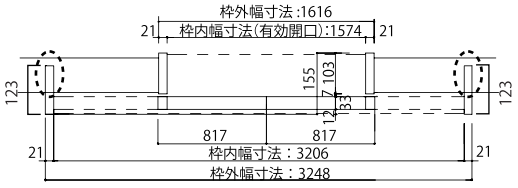


縦断面図



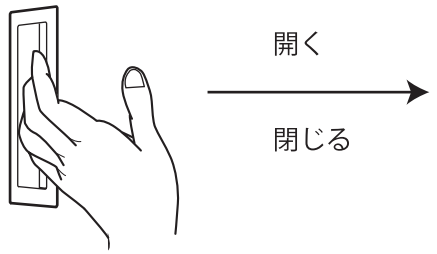
縦枠・控壁を壁に埋め込まない場合は現場カットしてください。

横断面図



16 使用方法

「引手」に手を掛けて開閉する。



17 故障かな?と思ったら

Q：『扉本体』が傾いてきた。
A：この説明書の 12 13 をご覧いただき、扉の調整を行って下さい。
調整をしても状況が改善されない場合、お買い上げの販売店に連絡してください。
Q：『扉』が引っかかる。。
A：レールなどにゴミが詰まっていませんか。定期的に掃除することをお勧めします。
ゴミを取り除いても問題が解消しない場合は、お買い上げの販売店に連絡してください。
Q：『扉』に反りがでてきた。
A：反りについて
木材を原料とする木質材料（合板・MDF・パーティクルボードなど）を加工して作られた内装ドアは、大気中の水分を吸収・放出することで伸縮する特性がある。この大気中の水分の吸収・放出は、内装ドア周辺の温度・湿度などの環境条件の変化に応じて変化に応じて発生するもので自然現象と言える。とくに内装ドアの室内面側と室外面側の環境条件が大きく異なる場合、「反り」という現象が発生することがあります。
《反りの発生を出来るだけ抑える方法》
ご使用の環境や設置場所によって、反りが発生する場合がある。反りの発生をできるかぎり抑える方法として、以下の事柄に注意してください。
※エアコンや暖房器具などを使用になる場合、ドアに直接熱風熱気が当たらないようにする。
※冷暖房や除湿などで、室内外の環境差を極端に大きくしないでください。
※ドアに直接日光が当たる場合、カーテンやすだれで日光を遮る。発生した反りは室内外の環境条件を近づける事によって、小さくなる事があります。
※発生した反りは、室内側と室外側の環境条件を近づける事によって、小さくなる事があります。

18 アフターサービス

《保証について》

下記保証書をご提示ください。故障した場合記載内容により無料交換いたします。

保証書

品名	ノッポ
保証期間	対象：建具 期間：お買上げ日から1年
お買上げ日	年　月　日
お客様	お名前 ご住所 電　話（　）
工事店	店　名 電　話（　）

当社製品はお買上げ日から1年間無料交換いたします。
保証は日本国内において有効です。

保証期間中でも以下の場合は有料交換となります。
●取扱説明書および注意ラベルによらずご使用になり、故障及び損傷した場合。
●建物の設計・施工に起因する場合。
●取付、設置時の不注意または過失による故障及び損傷。
●引渡し後の設置場所の移動、落下などによる故障や損傷。
●不当な修理や改造による故障及び損傷。
●火災、天災、地変、その他の不可効力による故障や損傷。
●建築躯体の強度不足、歪み、劣化、その他本体製品以外の不具合による故障や損傷。

（ご連絡先）　株式会社サンワカンパニー

TEL：0120-468-838　FAX：0120-382-096

※お客様でご記入をお願いしたします。
（サービスを依頼される際にお役に立ちます）

《廃棄処分について》

廃棄処分の際は必ず専門業者に依頼してください。

19 基本仕様

製品改良のため、仕様・デザインなど、断りなく変更することがありますので、ご了承ください。

品名：ノッポ　２枚引き込み戸・３枚引き込み戸・引き分け戸
用途：一般住宅室内専用ドア
本体サイズ：高さ：2100㎜・2400㎜
幅：2465㎜（２枚引き込み戸）、3215㎜（３枚引き込み戸）、3248㎜（引き分け戸）
カラーバリエーション：ホワイト（マット）・ナチュラル（木目）・ダーク（木目）
セット内容：扉・枠・ドアハンドル・丁番・取付金物
材質：

	表面	基材	芯材
建具	オレフィレシート	MDF	MDF・LVL パーティクルボード
枠	オレフィレシート	上枠：LVS 上枠以外：MDF・ パーティクルボード	―
ガラス	合わせガラス　３＋３㎜		―

原産国：日本

●●● sanwacompany

株式会社サンワカンパニー / SANWA COMPANY LTD.

● HEAD OFFICE	541-0041	大阪市中央区北浜2-1-7	TEL 06-6229-1024	FAX 06-6229-1082
● TOKYO	107-0062	東京都港区南青山4-18-16-B1	TEL 03-5775-4763	FAX 03-5775-4764
● OSAKA	541-0042	大阪市中央区今橋2-3-21-3F	TEL 06-6229-1034	FAX 06-6229-1310
● NAGOYA	461-0004	名古屋市東区葵1-13-8-1F	TEL 052-935-2217	FAX 052-935-2218